

県立都市公園 群馬の森における 民間活力導入について

公園概要説明資料

群馬県都市計画課

公園概要

項目	内容
公園名 / 公園種別 / 所在地	群馬の森 / 総合公園 / 高崎市綿貫町外
公園概要 (設立趣旨等)	高崎市郊外に位置しており明治百年記念事業として計画され、昭和56年に全面オープン。 平野部に広がる貴重な樹林地を保有しており、県民が緑の中で人間性を豊かにすることを目的としている。 公園利用者は子育て世代が多いが、高齢の方の散策にも利用されるなど、幅広い世代で利用されている。 園内には県立近代美術館や歴史博物館が設置されており、歴史と文化を基調とした公園となっている。
公園敷地面積 / 所有区分	26.2ha / 県有地及び国有地
用途地域 / 入場料	第一種住居地域 (店舗・事務所等の建築制限3,000m ² 以下) / 無料
開園時間・駐車場	夏 (4月~9月) 7時30分~18時30分 冬 (10月~3月) 8時00分~17時30分
駐車場	西側218台、東側304台、総計522台 (無料)
公園施設	芝生広場、わんぱくの丘、かたらいの丘、あそびの広場、ふるさとの道、修景池 ※既存遊具: スプリング遊具×3基、健康遊具×4基、複合遊具×4基 木馬×3基、砂場×3基、ジャングルジム、鉄棒など
アクセス	関越自動車道高崎玉村ICから車で約8分 JR高崎線倉賀野駅 or 新町駅から車で約10分 その他周辺交通施設: 上信越自動車道、国道354号BP、JR高崎線・八高線
利用者数 (単位: 千人)	H29年度525 (4~6月 150、7~9月 124、10~12月 124、1~3月 127) (詳細は別紙)
管理状況	指定管理者 (第5期: R1~R5 グリーンクラフトマン (株) (造園企業))
主なイベント	森とオーケストラ (H30は4.29実施 来場者数9,724人) クラフトフェア (H30は4.21,22実施 来場者数18,332人)
指定管理者による自主事業	ノルディックウォーキング、工作教室 (多種多様)、ヨガ教室、七夕イベント リトミック教室、ハロウィーンイベント、県民の日イベント、エクササイズ教室 等 (月平均17回程度実施)



大芝生広場



群馬の森の新緑



群馬の森の秋

公園内の施設について



■県立近代美術館（直営管理）

海外・日本の近現代美術、群馬ゆかりの美術などを収集・展示しているほか、年4回の企画展示（又は公募展示）も開催している。講演会やWS、ミュージアムコンサートなどのイベントも開催している。

※入館者数：H29年度85千人



■県立歴史博物館（直営管理）

群馬県の社会の成り立ちとしくみを知るため「人々の暮らし」「政治・経済のあゆみ」「文化遺産」を柱に、考古遺物・古文書・生産生活用具などの資料を収集し展示している。

また、種々の企画展示も行い集客に務めている。

※入館者数：H29.8～H30.7 96千人



■サイクリングロード（高崎-伊勢崎自転車道線）

高崎市浜尻町～伊勢崎市若葉町（L=42.5 km）

県管理の自転車道が本公園の中を通過している。

利根川・江戸川自転車道と接続しており、百数十kmの行程を経て、群馬県から東京ディズニーリゾートまで自転車道がつながっている。

文化財（戦争遺産候補）について

群馬の森の大部分は、近代化遺産候補である旧陸軍岩鼻火薬製造所跡地となっている。旧陸軍岩鼻火薬製造所は明治15年から操業を開始し、軍需・民需を問わず火薬製造等により、富国強兵・産業振興に寄与していた。

群馬の森内に残っている『射場』は火薬等の爆破実験を行っていた施設である。

また、『土塁』は当時の火薬工室で万が一爆発事故が起こった場合、周囲に被害を及ぼさないために構築されたものであり、付属するトンネルは工室へ向かう通路である。

当時の施設がこれほど残っているのは全国的に見ても珍しく、群馬県文化財保護当局とすると重要な遺産候補であると認識されている。



射場



土塁



トンネル

公園利用者アンケート (1)

他公園との比較

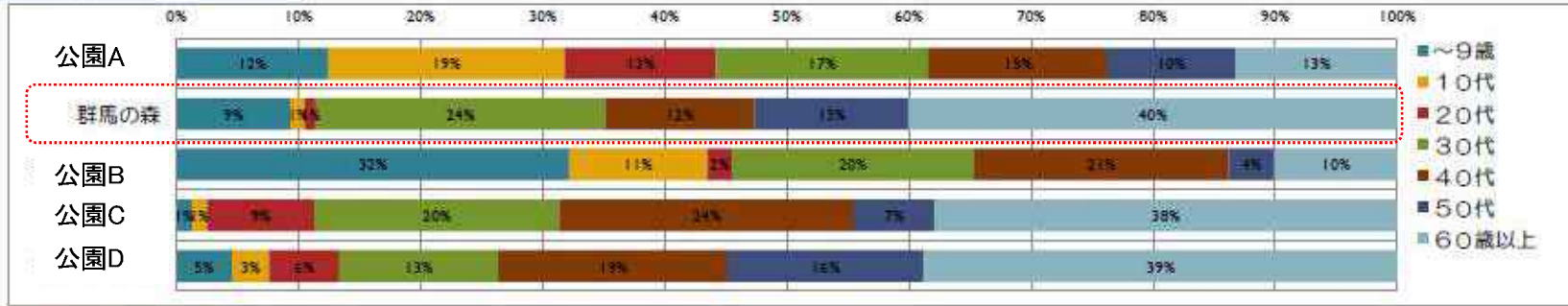
◆ 30代までの回答者が最も多い

◆ 同じ高崎市内にある公園Cに比べ市内の利用が少なく、県内、埼玉の利用率が高い

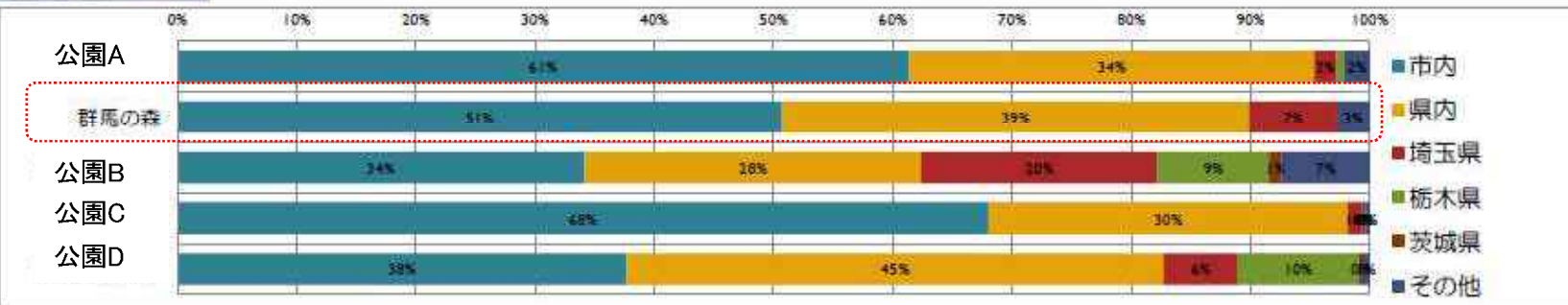
30分圏域の市外、県外からの利用が多い

◆ 30分以内圏域からの利用が最多

1. 年齢別回答者分布



2. 来園者居住地域



3. 交通手段



4. 所要時間



公園利用者アンケート（2）

5. 来園頻度



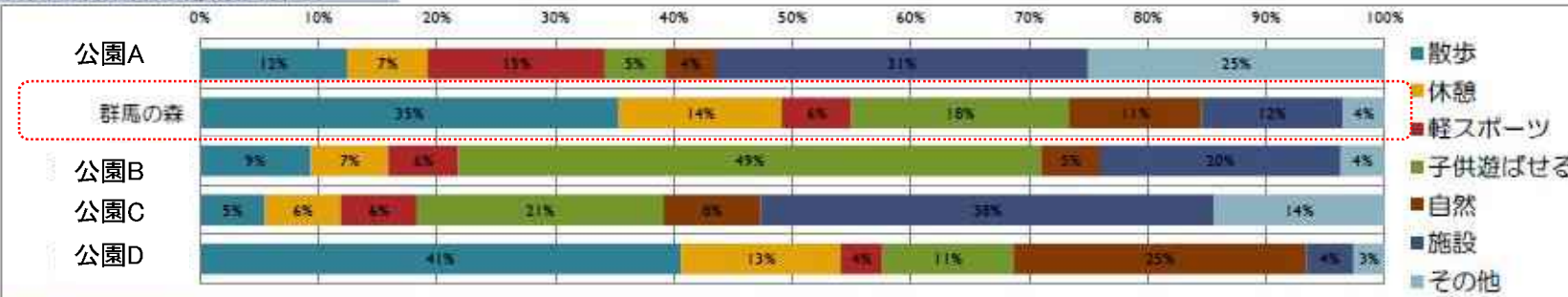
◆ほぼ毎日と週1~2回の利用率が最多

6. 公園の滞在時間



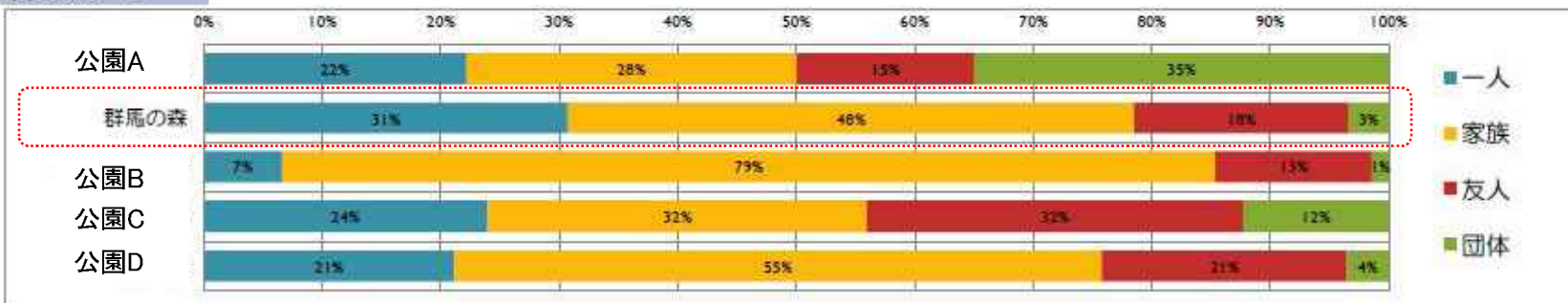
◆滞在時間2時間までの利用率が最多

7. 公園の利用目的(複数回答可)



◆公園の利用目的「休憩」の比率が最多。「散歩」の比率も高い。同じ高崎市内の公園Cに比べ「子どもを遊ばせる」比率が高い

8. 来園グループ



◆一人の利用比率が高い

同じ高崎市内の公園Cに比べて「家族」の利用比率が高い

写真撮影箇所及び公園内状況説明図



明治百年記念事業として実施され平野部の貴重な樹林帯の保全・育成・活用が進められると共に、文化的レクリエーション活動の拠点として整備が進められております。

自転車道出入口 (国道354号に隣接)
高崎 - 伊勢崎自転車道線
高崎浜尻方面

北入口
県道142号線
←至高崎
→至伊勢崎

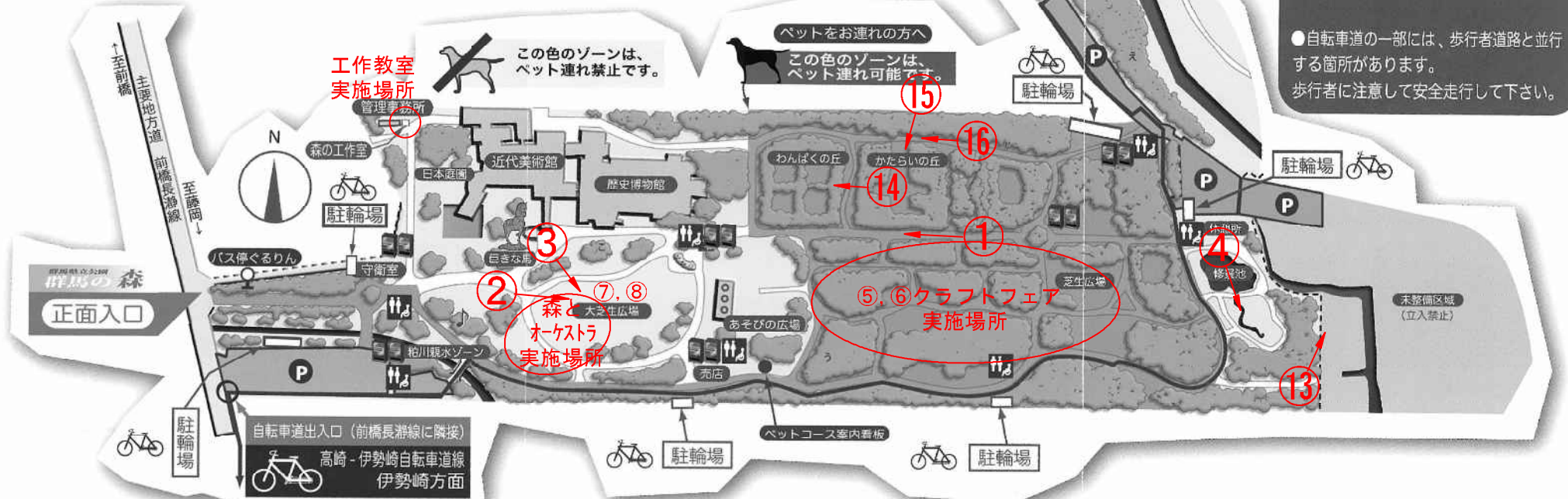


自転車をご利用のお客様へ



自転車道 群馬の森歩行者道
茶色ゾーンのみ 自転車立入禁止
自転車の乗り入れ走行可。

- 自転車道以外公園内への自転車の乗り入れや持ち込みはできません。(幼児用自転車は除く)
- 自転車道の一部には、歩行者道路と並行する箇所があります。歩行者に注意して安全走行して下さい。



写真（日常風景）



①園路の様子



②大芝生広場



③大芝生広場



④修景池

写真（イベント）



⑤クラフトフェアの様子



⑥クラフトフェアの様子



⑦森とオーケストラの様子



⑧森とオーケストラの様子

写真（自主事業イベント）



⑨ ヨガ教室



⑩ マラニック大会



⑪ ハロウィンイベント



⑫ 工作教室

写真（戦争遺産候補）



⑬射場



⑭土塁（わんぱくの丘）



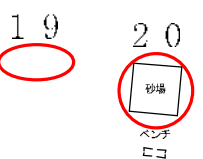
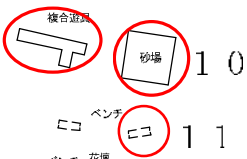
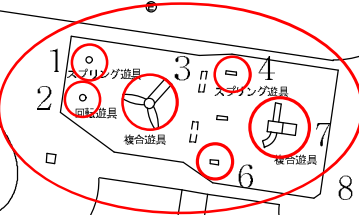
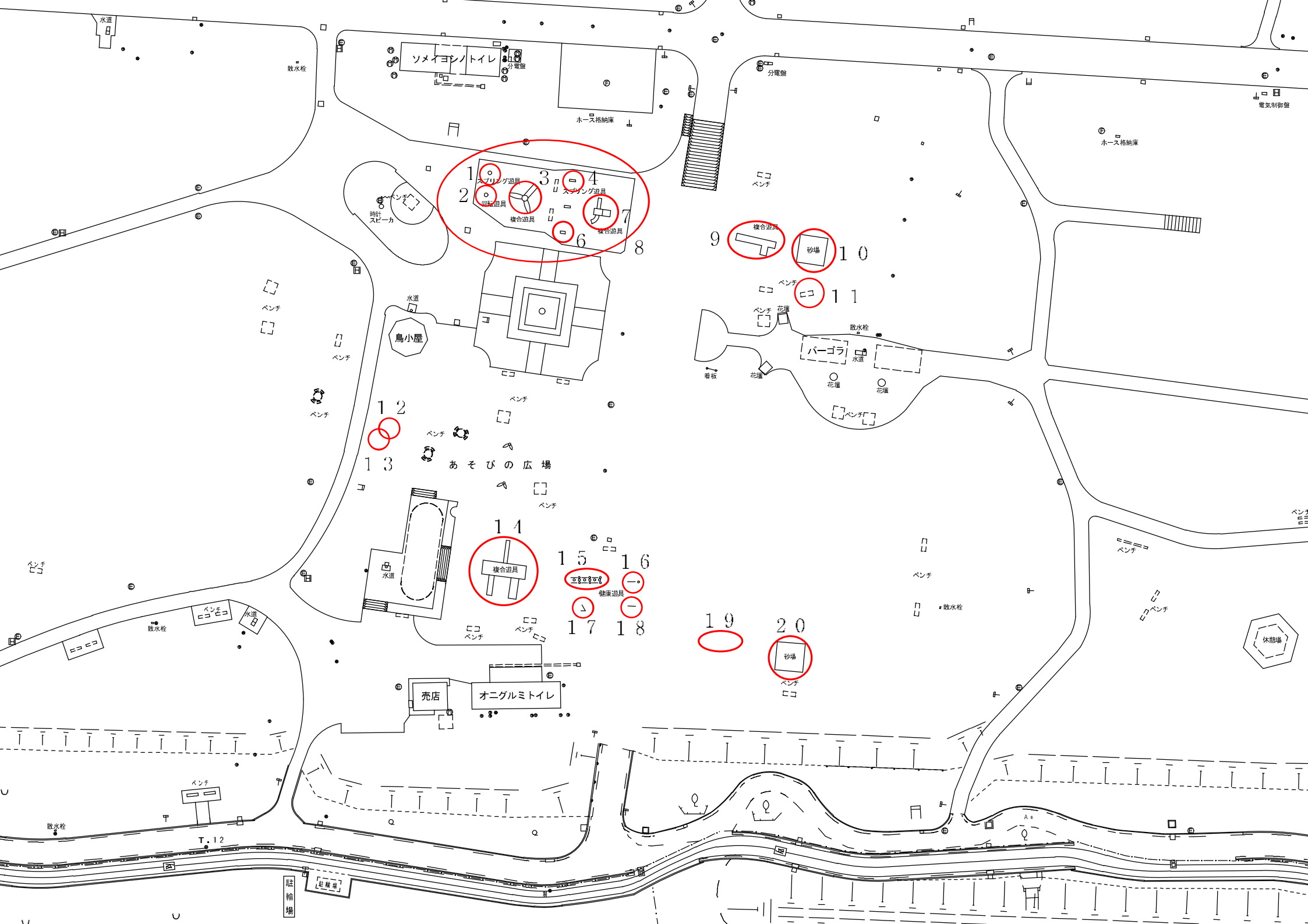
⑮土塁（かたらいの丘）



⑯土塁と北側園路

群馬の森 遊びの広場における遊具一覧

	遊戯施設種類	数量	単位	備考
1	スプリング遊具	3	基	
2	回転遊具	1	基	
3	健康遊具	4	基	
4	複合遊具	4	基	
5	(うち、木製)	1	基	
6	木馬	2	基	
7	砂場	3	基	
8	ジャングルジム	1	基	
9	鉄棒	1	基	



既存遊具写真一覧 (1/5)



1 スプリング遊具



2 回転遊具



3 複合遊具



4 スプリング遊具

既存遊具写真一覧 (2/5)



6 スプリング遊具



7 複合遊具



8 砂場



9 複合遊具

既存遊具写真一覧 (3/5)



10 砂場



11 ジャングルジム



12、13 木馬



14 複合遊具

既存遊具写真一覧 (4/5)



1 5 健康遊具



1 6 健康遊具



1 7 健康遊具



1 8 健康遊具

既存遊具写真一覧 (5/5)



19 鉄棒



20 砂場

あそびの広場写真撮影方向図

歴史博物館

わんぱくの丘

かたらいの丘

W.C

G

F

あそびの広場

バーゴラ

J

大芝生広場

H

E

C

D

I

B

売店

W.C

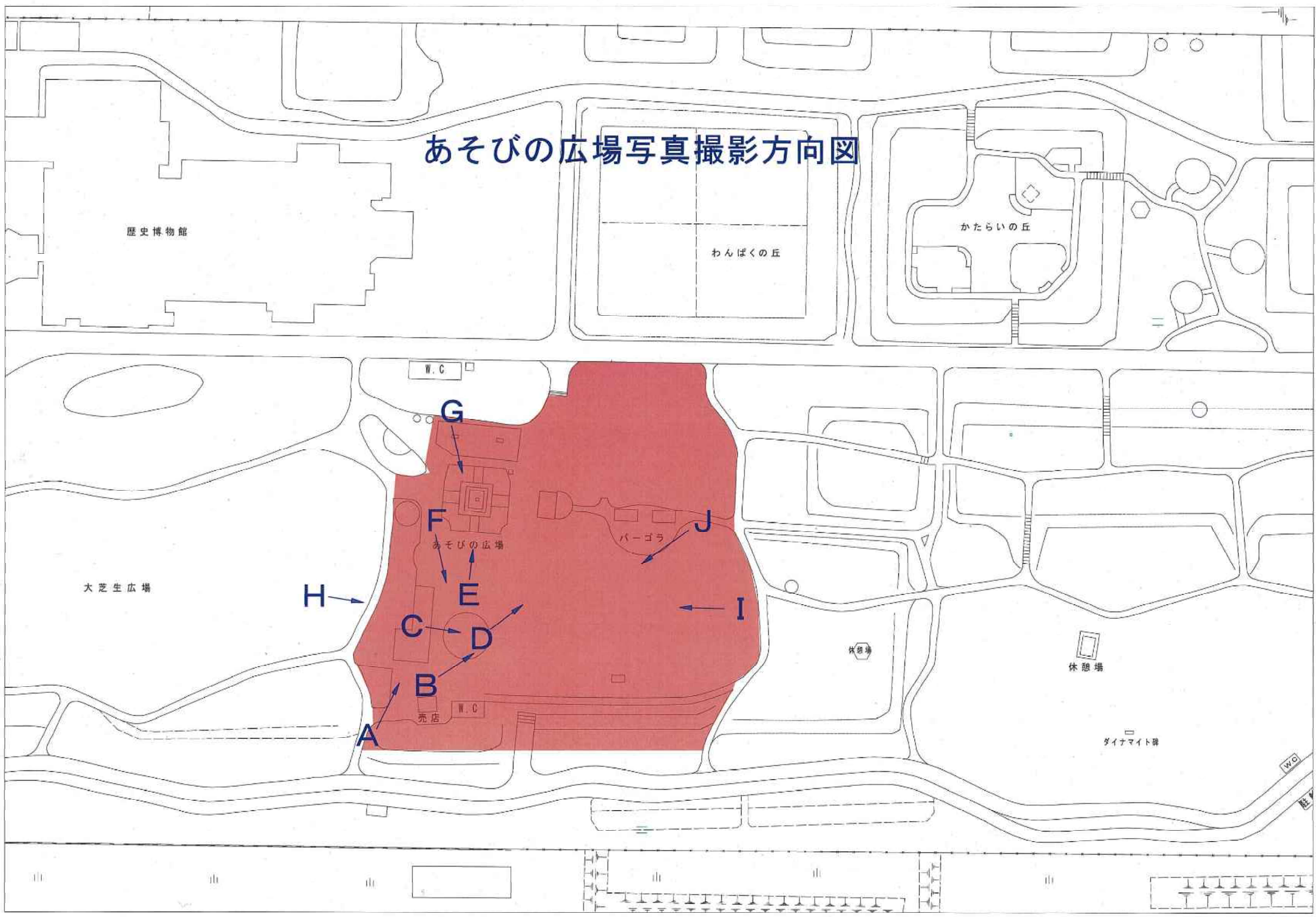
A

休憩場

休憩場

ダイナマイト碑

W.C



あそびの広場写真一覧

A



B



C



D



E



F



G



H



I



J

